




単元番号		クマゼミ増加の原因を探る		
5				
時数	単元を学ぶ目的			
4	説明文を学ぶことは、物事を分かりやすく説明する力を養うために重要です。図表を用いることで、説明文の内容をより直感的に理解しやすくなります。説明文の構成要素や読み解きのコツを理解することで、文章全体を把握し、筆者の主張をより深く理解することができます。			
教科書				
42				
49	単元目標			
ワーク	○情報と情報との関係のさまざまな表し方を理解し使うことができる。			
33	○文章全体と部分との関係に注意しながら、主張と例示との関係などを捉えることができる。			
40	○文章と図表などを結び付け、その関係を踏まえて内容を解釈することができる。			
日付	No.	参考リンク	目標達成に向けた課題	やることリスト(できたものは✓をつける!)
/	1		①全文を通読する ②語句や漢字を調べる	<input type="checkbox"/> 音読(段落読み)をして、サインをもらった。 <input type="checkbox"/> 教科書に形式段落を書き込んだ。(全21段落) <input type="checkbox"/> 漢字や語句を調べて、ワークシートを終わらせ、丸をつけた。
/	2	 「クマゼミ増加の原因を探る」のあらすじをアニメで紹介!【中学国語】	①段落の役割や、筆者の説明のしかたについて考えよう。 ※注目	<input type="checkbox"/> ワークシートをやり終え、丸付けした。 <input type="checkbox"/> 段落ごとの役割や文章の構成が理解できた。
/	3	 【中2:国語】クマゼミ増加の原因を探る 解説!! 定期テスト用に必ず見よう!	①文章と図表の関係に注意して、内容を読み取ろう。	<input type="checkbox"/> 文章内の図表を参考に、実験の目的とその結果をワークシートにまとめた。
/	4	 『クマゼミ増加の原因を探る』沼田英治 解説授業と問題解決型学習提案【中2国語】	①『クマゼミ増加の原因を探る』の復習をしよう	<input type="checkbox"/> 『クマゼミ増加の原因を探る』のワークシートを終わらせて、丸付けをした。 <input type="checkbox"/> 『クマゼミ増加の原因を探る』のワークノートを終わらせて、丸付けをした。
★『クマゼミ増加の原因を探る』ポイント				
注目!				
○「研究のきっかけ」「前提」「仮説1」「仮説2」「仮説3」「まとめ」の6つの部分で構成されている。				
○「前提」は、クマゼミの生態を理解することで、そのあとの「仮説」での調査内容や結果について深く納得と理解ができる狙いで書かれている。				
○7つの図表を示すことにより、数値で根拠を示すことができ説得力が増す効果がある。また、グラフやイラストで示すことで読み手に伝わりやすくなる。				
○仮説1の「気温上昇で寒さが和らいだから」は、クマゼミは寒さに強いから、気温上昇が原因とはいえない。				
○仮説2の「気温上昇で孵化が早まり、梅雨に重なるようになった」は、他のセミの方がより梅雨に重なるようになったため、クマゼミ「だけ」が増加した原因とはいえない。				
○仮説3の「クマゼミの幼虫は土を掘る力が強く、都市部の硬化した土でも潜ることができた」は、他のセミは硬い土に潜ることが出来なかったため、正しいことがわかった。				
○「物事の原因を追求するには科学的な根拠を一步一步積み上げて挑む姿勢が大切」が筆者の主張。				

I クマゼミ増加の原因を探る

名前

二年組番

○ 音読を一緒にした人(ペア or トリオ)のサインをもらおう！

一緒に読んだ人のサイン

一次の語句の意味を辞書で調べよう。複数の意味がある場合は、「クマゼミ増加の原因を探る」での用法に近いものに○印を付けよう。

① さらす	
② 左右する	
③ 必須	
④ うのみにする	

二次の線部の漢字の読み方を調べ、()に書こう。

① セミの幼虫が羽化する。	()	② ボールを捕る。	()
③ 薬の効き目は顕著だ。	()	④ 卵の殻をむく。	()
⑤ 店の一角を占める。	()	⑥ 部屋の湿度が高い。	()
⑦ 地面が舗装される。	()	⑧ はだの乾燥を防ぐ。	()
⑨ 植木が枯れる。	()	⑩ ウミガメの産卵。	()
⑪ 種子が休眠する。	()	⑫ 水中に潜る。	()
⑬ 厳しい寒さに耐える。	()	⑭ 混雑が緩和する。	()
⑮ 気温が零度を下回る。	()	⑯ 可能性を排除する。	()
⑰ ご飯が軟らかい。	()	⑱ 優勝を狙う。	()
⑲ 必須条件を満たす。	()	⑳ 土が硬化する。	()
㉑ 新たな研究に臨む。	()		

クマゼミ増加の原因を探る

【目標】全体と部分の関係に注意して、構成を捉えよう。

名前

二年組番

一

「研究のきっかけ」に示された文章全体に関わる問題提起と、その問題についての大きな仮説を確かめよう。

問題提起

大きな仮説

二

この文章は、六つの部分で構成されている。線や矢印を使って六つの部分の関係を整理してみよう。

【例】

研究のきっかけ



【前提】



一

三つの仮説に対する検証の内容とその結果を、図表や写真との関係に注意し、それぞれ文章中の言葉を用いて簡潔にまとめよう。

仮説3	仮説2	仮説1				
					検証したこと	検証の内容
					検証の方法	
						検証の結果

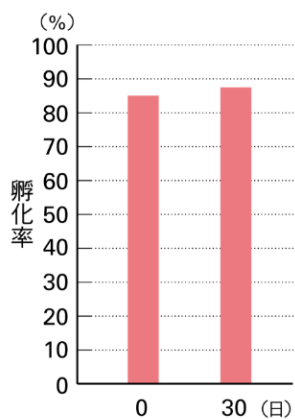


図4 氷点下5度に30日間置いた場合の孵化率

⑦ 氷点下5度に30日間置いた場合の孵化率

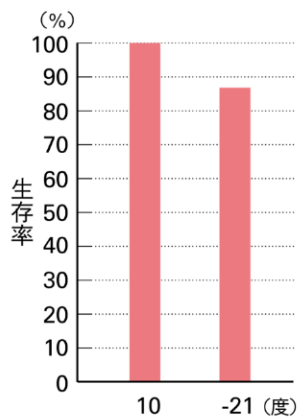
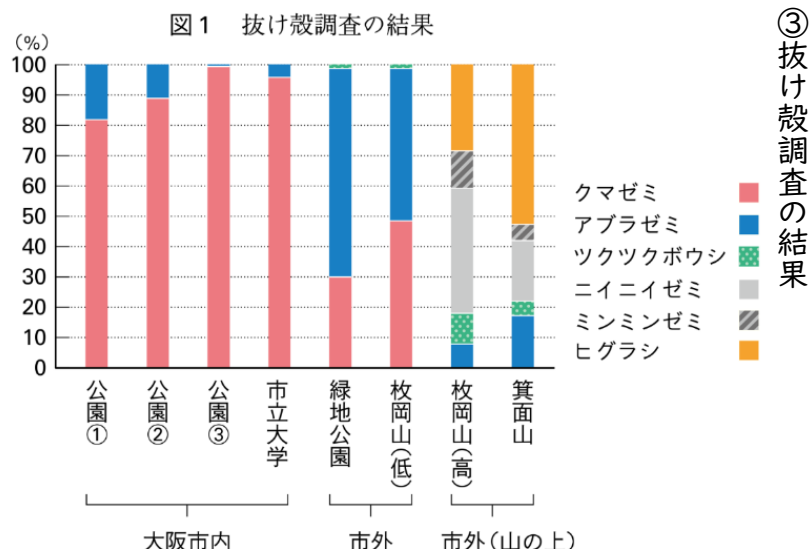


図3 氷点下21度に1日置いた場合の生存率

⑥ 氷点下21度に一日置いた場合の生存率



③ 抜け殻調査の結果



① クマゼミの成虫

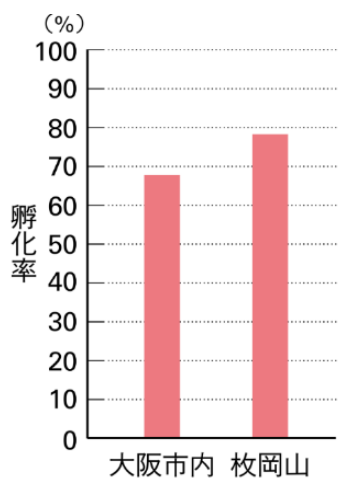


図5 気温の違う野外に1年間置いた場合の孵化率

⑧ 気温の違う野外に1年間置いた場合の孵化率

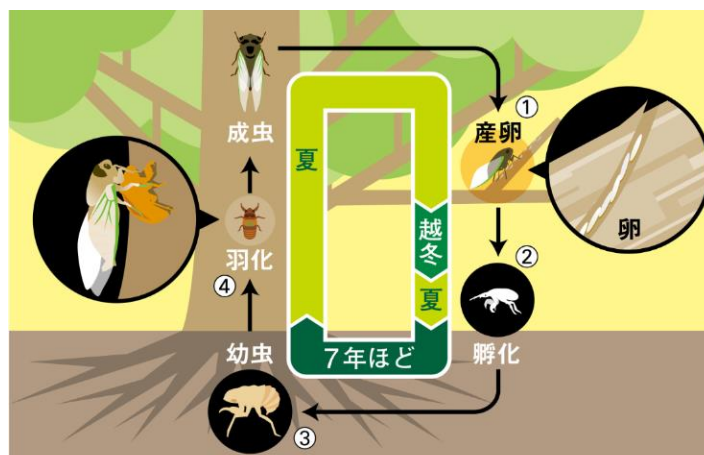
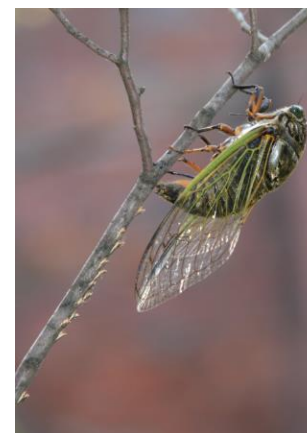


図2 クマゼミの一生

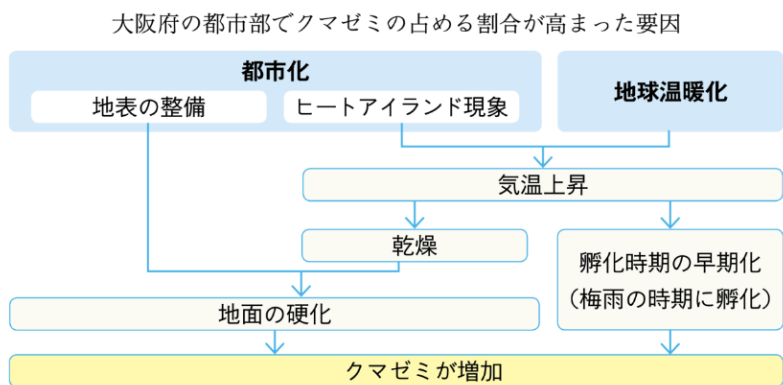
⑤ クマゼミの一生



④ 産卵するクマゼミ



② 大阪市・豊中市の位置



⑪大阪府の都市部でクマゼミの占める割合が高まった要因

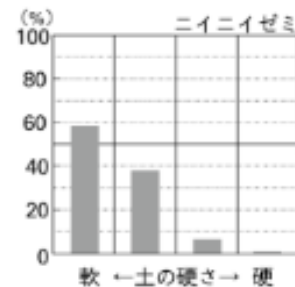
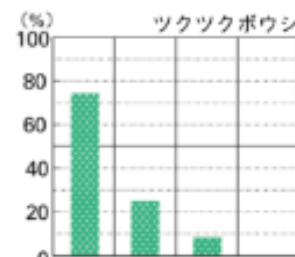
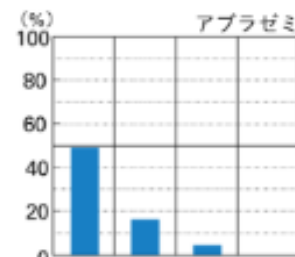
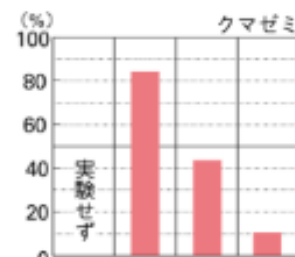


図7 土に潜ることのできた幼虫の割合

⑩土に潜ることのできた幼虫の割合

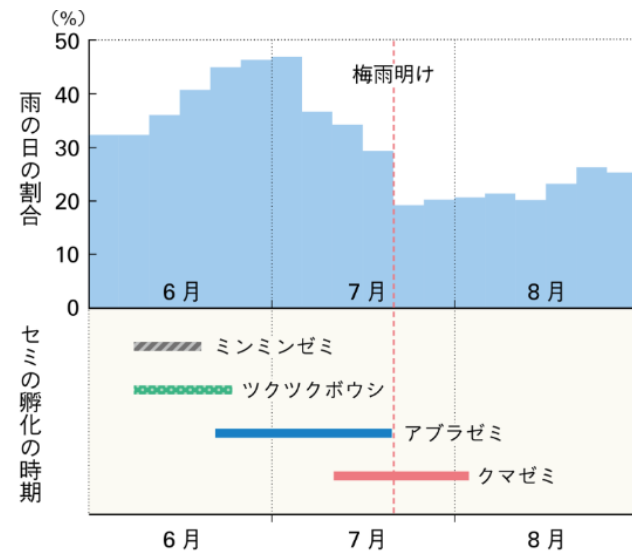


図6 セミの孵化の時期と雨の日の割合

⑨セミの孵化の時期と雨の日の割合